

# 令和元年度 学芸会 見所紹介

令和元年 10月 21日  
西東京市立碧山小学校  
校長 伊藤 正明

保護者鑑賞日:11月2日(土) \*たくさんのご来校を、お待ちしております\*

## 1年 「12ひきのねこ ふくろのなか」

今日も気ままに遠足に出かけた12ひきのねこたち。行く先行く先には、注意書きの看板が立っていますが、ねこたちはそんなことなどお構いなしです。そんなねこたちを待ち受ける結末とは・・・有名な11ひきのねこを、1年生が元気いっぱいに演じます。耳をつけ、かわいく変身した1年生の愛くるしさを、存分にお楽しみください!

## 4年 「寿限無」

お七夜になっても、生まれた男の子の名前がついていない熊さん夫婦。熊さんは、おかみさんの勧めでお寺の和尚さんに名前をつけてもらいに行きました。和尚さんがつけてくれた名前は「寿限無寿限無 五ごうの擦り切れ...」。この名前の続きと、名前にどんな願いが込められているのかは、劇を見てのお楽しみです。子供たちが考えた踊りもぜひ注目してください。思わず「アハハッ!」と笑ってしまいそうな4年生の演技をお楽しみください!

## 2年 「ニンニンニンポウ、ハラヘッタ」

深い深い山の中で繰り広げられる、ニンジャと動物と、それを見守る風の物語。土ぐもニンジャ・木の葉ニンジャ・水すましニンジャ・花の精ニンジャと動物たちが、誰が一番のニンジャかを話し合っているところに、やんちゃな黒雲ニンジャがやって来て…。ニンポウ大会を開きナンバーワンのニンジャを決めることになったのですが、果たしてその結果は!劇団2年生101人による初めての学芸会。合言葉は「アララカタブラツルリンコ!」。お楽しみに!

## 5年 「新・番町皿屋敷」

その美しさから主人に可愛がられていたお菊。しかし、それを良く思わない女中や奥方。畏にはめられ、お菊は家宝のお皿10枚の内1枚を割ってしまいます。怒った主人に切られたお菊。「こ、このうらみ…」幽霊として成仏できないお菊はどうなるのでしょうか。「自分のセリフがない時こそその演技力」をテーマに、子供たちがアイデアを出しながら作り上げていきました。人の心の大切な面にも目を向けて練習に取り組んだ5年生の演技をお楽しみください。

## 3年 「夢どろぼうウンパッパ」

ある町の広場に、夢どろぼうたちがやってきました。ところが、町はずいぶん静かで、何かが変わります。いったい何があったのでしょうか。夢どろぼうたちは、夢をぬすむことができるのでしょうか。

3年生にとって初めての学芸会、舞台の上で大きな声で台詞が言えるように、みんなで協力して練習に取り組んできました。4曲ある劇中歌とその踊りにも、ご注目!最後まで、どうぞ楽しんでご覧ください。

## 6年 「魔法をすてたマジョリン」

悪いことをすることが「良い魔女」だと教えられてきた魔女のマジョリンが、人間と出会って、魔法よりもすてきなものを学んでいく物語。子供たちは、台本をじっくり読み込み、台詞から役の性格や場面の状況を想像して、台詞を付け足したり、動きを考えたりしました。小道具も、子供たちが自分たちで考えて作りました。碧山小学校学芸会の最後を飾る堂々とした演技をお楽しみください。